

平成23年度 シラバス	学年・期間・区分	5年次・通年・A群	
	対象学科・専攻	機械・電気電子・電子制御・情報・土木工学科	
中国語 II (Chinese Language II)	担当教員	陳 佳秀	
	教員室	非常勤講師室	
	E-Mail	magiechenjp@hotmail.com	
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 学修単位[講義 I] / 2単位		
週あたりの学習時間と回数	[授業 (100分) + 自学自習 (80分)] × 30回		
[本科目の目標] 第二外国語中国語のコミュニケーション能力に必要な基礎文法知識を習得する。			
[本科目の位置付け] 中国語を習得だけではなく、中国語の学習を通して、中国の文化、社会に興味を持たせ、簡単な日常的コミュニケーション能力を身につけることを目標とする。			
[学習上の留意点] ① 予習、復習を欠かさないこと。 ② 授業中の聞き、話す、コミュニケーションの対話などを何度も音読すること。			
[授業の内容]			
授 業 項 目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1.2 文の組み立て (動詞述語文)	2	動詞述語文の組み立て・動詞を理解し、正しく使用すること。	各授業内容について、教科書を読み、概要を理解しておくこと。
3.4 文の組み立て (形容詞述語文)	2	形容詞述語文の組み立て、形容詞を理解し、正しく使用すること。	
5. 時態表現 (現在・過去)	2	現在に近い過去完了型を理解し、正しく使用すること。	
6. 復習・応用問題ほか —前期中間試験—	2	授業項目 1～5 について復習する。 授業項目 1～5 について達成度を確認する。	
7. 時態表現 (経験)	2	過去の経験についてと、動作の回数を表す動量詞について理解し正しく使用すること。	
8. 時態表現 (進行)	2	”	
9. 時態 (持続)	2	”	
10. 方向補語 I	2	単純方向補語を理解し、正しく使用すること。	
11. 方向補語 II	2	複合方向補語を理解し、正しく使用すること。	
12. 可能補語 I	2	可能の助動詞との使い分けを理解し、正しく使用すること。	
13. 可能補語 II	2	可能の助動詞との関連表現を理解し、正しく使用すること。	
14. さまざまな表現 I	2	疑問文、反復疑問文を理解し、正しく使用すること。	
15. さまざまな表現 II	2	”	
16. 総合復習 応用問題 —前期期末試験— —答案返却・解説—	2	これまでに学習した重要表現を正しく使用することができる。 授業項目 1～16 について達成度を確認する。 各試験において誤った部分を理解できる。	
17. 文の組み立て (疑問文 I)	2	程度を尋ねる疑問詞の組み合わせを理解し、正しく使用すること。	
18. 文の組み立て (疑問文 II)	2	状態や方法・様子や理由などの疑問詞を理解し、正しく使用すること。	

